

テーマ 涼雨

主な花材



ベッヂーズブルー(ルリ玉)

(長野県産)

学名のエキノプス (Echinops) は、ギリシャ語の「ハリネズミ (echinos)」と「似ている (ops)」を語源とします。和名はルリタマアザミ。ベッヂーズブルーは、濃い青色の花が魅力的な品種です。

花言葉：独り立ち、鋭敏

キキョウ

(大阪府産)

日本では古くから親しまれている花であり、観賞用だけでなく、漢方や家紋にも使われてきました。最近では、野生のものは絶滅危惧種に指定されている貴重な植物です。

花言葉：永遠の愛、気品

シモツケ草

(新潟県産)

和名の「下野(シモツケ)」は、最初に下野国(栃木県)で発見されたことにちなむといわれます。また、花姿が霜が降りたさまに似ていることに由来するという説もあるそうです。

花言葉：はかなさ、無益

スモークグラス

(福岡県産)

名前の由来は、あまりにも纖細な穂の部分が、まるで煙でかすんでいるように見えることからといわれています。

花言葉：率直

ユウギリ草

(兵庫県産)

名前の由来は、小花が密集した姿とくすんだ花色（白や紫が多い）が夕霧のように見えるからと言われています。

花言葉：穏やかな精神、はかない恋、やさしい愛情

フランボワーズ

(兵庫県産)

フランボワーズはフランス語の呼び名で、英語ではラズベリー。「愛情」という花言葉は、ラズベリーの実でケーキやジャムなどを作り、食べさせてもらったイメージから付けられたと言われています。

花言葉：愛情

